

SCIENCE IMPACT LAB. 2025

サイエンスインパクトラボとは

サイエンスインパクトラボは、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の社会技術研究開発センター（RISTEX）が行う共創プログラムです。「先端の研究開発を行う研究者」と「社会課題解決に取り組むプレイヤー」が約3ヶ月に渡って共創活動を行います。主な活動は、3回のオンラインワークショップ、1回の対面交流会と、オンラインコミュニティでの日常的なコミュニケーションで伴走支援を行います。これらの活動を通じて、先端研究者と参加者の間に共創の土壌となる関係性を構築し、社会実装プランを創出することを目的としています。



(昨年度のプログラムの様子)

参加するとできること

研究の社会実装プランを練る

- 専門家との対話や多様なフィードバックを通じて、自身の研究テーマを社会にどう実装できるかを具体的に描くことができます。
- プログラム終了後、次に何をすべきかのネクストアクションを明確にします。

社会実装に向けた多様なメンバーとの関係が生まれる

- 実装に関心のある起業家やビジネス人材、クリエイター等との出会いを通じて、研究を次のステージへ導くネットワークを築けます。

こんな方におすすめ

- 研究の社会実装に向けた計画を練りたい
- 自分の研究の社会的意義・価値を探りたい
- 社会実装に向けて他分野との繋がりがや新しい視点が欲しい
- 研究の意味や価値を伝える手法の模索やプレゼン資料の案出・工夫をしたい
- 社会実装までの障壁の洗い出しや、越え方検討をしたい
- 社会実装のアイデアを検証するパイロットスタディの計画を練りたい

Day 0



キックオフ

2025年8月
(オンライン)

Day 1



WS

2025年8-9月頃
(オンライン)

Day 2



WS+交流会

2025年10月頃
(対面)

Day 3



発表会

2025年12月頃
(オンライン)

ご参加の条件

- 社会実装を志向し、「SILで目指す成果」について理解・共感して下さる方
- JSTのプログラムで採択されたプロジェクトの研究代表者だった方、または現在研究代表である方
- JSTで採択されたプロジェクトで「共同研究者」と規定されている方

※その他詳細な参加条件、応募方法、過去の成果事例等は、後述の「サイエンスインパクトラボ2025 募集要項」を必ずご確認ください。

参加のお申し込み

- お申し込み期限：7月22日（火）
- [お申し込みフォームURL]（後述の募集要項に記載）
- お問い合わせ：chance@jst.go.jp

サイエンスインパクトラボ 2025 参加募集のご案内

JST 社会技術研究開発センター(RISTEX) 社会連携グループ

RISTEX では多様なステークホルダーによる共創活動を推進するプログラム、「サイエンスインパクトラボ2025(SIL2025)」を開催します。JST での研究成果の社会実装加速や新たな可能性の模索に向けて、主に産業界の様々な分野の有識者や当事者と議論する場として、ぜひご活用ください。

1. 本プログラムの対象者像

研究成果の社会実装を志向している、あるいは研究成果の技術シーズとしての価値を多角的に検討したい方が対象です。JST のプロジェクトとして取り組んだ/取り組んでいる研究の一部あるいは関連するテーマについて、研究の意義や発展性、課題の再検討・再評価や、社会実装のための長期的(10~20年)ビジョンやロードマップづくり、中期的(~5年)なプロジェクトプランづくり、あるいはそれらの具体化に必要なネクストアクションやプロトタイピング、ネットワーキング創出などを行います。

以下のような方におすすめします。

- ・研究の社会実装に向けた計画を練りたい
- ・自分の研究の社会的意義・価値を探りたい
- ・社会実装に向けて他分野との繋がりや新しい視点が欲しい
- ・研究の意味や価値を伝える手法の模索やプレゼン資料の案出・工夫をしたい
- ・社会実装までの障壁の洗い出しや、越え方検討をしたい
- ・社会実装のアイデアを検証するパイロットスタディの計画を練りたい

2. ご参加の条件

- ・ JST のプログラムで採択されたプロジェクトで研究代表者だった/現在研究代表である方
- ・ JST で採択されたプロジェクトで、「共同研究者」と規定されている方
 - ※ JST での研究の部分的発展あるいは終了後の発展を想定したテーマを設定してください。
 - ※ JST のプログラムに応募中あるいは今年度中に応募予定の方は、ご応募いただけません。

3. プログラムの概要

研究者ごとに、産業界の様々な分野の有識者や当事者を中心に、研究成果の社会実装のために協働・共創するパートナーとなる可能性のある多様なメンバーでチームを組みます。約5ヶ月間の共創活動では、オンラインによるオリエンテーション、3回のワークショップと、対面での参加者交流会を行い、後述の「目標」達成のための「成果物」創出に努めます。また成果発表会をオープン開催/オンライン開催することで、新規事業や産学連携に関心のある方や、ファンド担当者などにより広くリーチする機会にします。

◇ 目的

先端研究者と参加者の間に共創の土壌となる関係性を構築し、社会実装プランを創出します。

◇ 目標

- ・ 社会実装のための具体的なアクションが起こせる
- ・ より発展的な研究のために、あらたな研究ファンド(JSTに限らない)に応募できる

◇ 日程

オリエンテーション（研究紹介含む、zoom オンライン）	8月頃
第1回ワークショップ（zoom オンライン）	8～9月頃
第2回ワークショップおよび参加者交流会（対面）	10月頃
第3回ワークショップ／成果発表会（zoom オンライン）	12月頃

- ※ 上記以外に、参加意志確認のヒアリング、テーマ設定やチームメンバー選定に関するミーティング(zoom オンライン)、発表資料確認などのお時間をいただくことがあります。
- ※ 具体的な日時は、参加意識確認時のヒアリングをもとにプログラム開始までに確定します。
- ※ オリエンテーションおよびワークショップは原則オンラインで、各回 2 時間程度です。
- ※ 第 2 回ワークショップは参加者交流会と同日、対面開催となる予定です。開催場所は都内で、参加に必要な旅費交通費は JST が負担いたします。
- ※ Slack によるオンラインコミュニティをつくり、プログラム終了後も翌年度 3 月末まで、ワークショップ外での日常的なコミュニケーションのサポートや発表後のアフターフォローを行います。

◇ 成果物

ネクストステップのための戦略・行動計画、ツールなどの情報を含む、

- ✓ 各ユニットの、動画(プロトタイプ)等の活動成果物
- ✓ プログラム全体の活動報告書

◇ チームメンバーの構成(応募者以外)

- ✓ ファシリテーター(1名)
- ✓ 外部からの参加者(企業人産業界の様々な分野の有識者や当事者など、3～4名)

4. サイエンスインパクトラボ 2024 成果レポートほか、昨年の取組み詳細

<https://www.jst.go.jp/ristex/variety/co-creation/chance/sil/index.html#sil2024>

5. その他

- ・ 参加研究者は 5 名程度を予定しておりますが、応募者多数の場合ご期待に添えない場合もございます。また 5 名に達しない場合でもご参加いただけない場合があります。
- ・ 原則として全日程にご参加いただけます。希望日程は参加意志確認のヒアリング時に伺います。
- ・ 研究成果の社会実装のためのアドオン支援のため、謝金のご用意はありません。
- ・ 本プログラムの使用言語は日本語となります。予めご了承ください。

6. お申込み

参加をご希望の方は 7 月 22 日(火)までに、下記 URL のフォームでお申し込みください。希望票のご提出で自動的にご参加が決まるわけではありませんこと、ご了承ください。

https://form2.jst.go.jp/s/RISTEX_SIL2025

7. お問い合わせ

国立研究開発法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター

サイエンスインパクトラボ担当 E-mail: chance@jst.go.jp

以上